

アクション・京都 NEWS



5月19日演説会&デモ450人 「9条改憲阻止・辺野古基地建設反対 ・軍事費削って生活守れ」と訴え



5月19日「戦争をさせない1000人委員会京都連絡会」が呼びかけ、「「安保法制廃止をめざす市民アクション@きょうと」「京都憲法共同センター」が共同し「演説会(スピーチ)&デモ」に450名が参加しました。3000万署名や宣伝学習などの活動により、安倍首相の改憲発議を防止しています。しかし、安倍首相と改憲派は諦めるどころか、「改憲を2020年には達成し

たい」と語るなど、決して改憲をあきらめてはいません。一斉地方選挙の間は国民の反発を恐れてだんまりを続け、選挙後は憲法審査会の開催を野党にも働きかけ、その突破口を開こうと策動し、激しい攻防となっています。

スピーチには、呼びかけ団体の京都1000人委員会を代表して、部落解放同盟京都府連合会の西崎委員長が「憲法を変えて戦争出来るようにしようとする勢力に対して、人権と平和を守るために共同して19日の行動を続けてきた。国会でも共同してたたかっている。安倍改憲を阻止するために可能な点で共同してたたかおう」と訴えました。

続けて、ヘイトスピーチ・カウンター行動から増野さん、基地のない平和な沖縄日本東アジアを6,22京都集会から奥村弁護士が集会の内容と参加を訴えました。その後安倍9条改憲NO!全国市民アクション・京都から3000万署名の到達と安倍改憲阻止のために活動を広げ、誰でも撒けるチ

ラシを作成したので、利用してほしいと訴えました。最後に小笠原弁護士から安倍改憲阻止のため「市民と野党の共闘で安倍改憲阻止を!6・1憲法学習講演会」を同志社大学寒梅館で開催し、しっかり全国情勢も学んでたかおう、と訴えました。

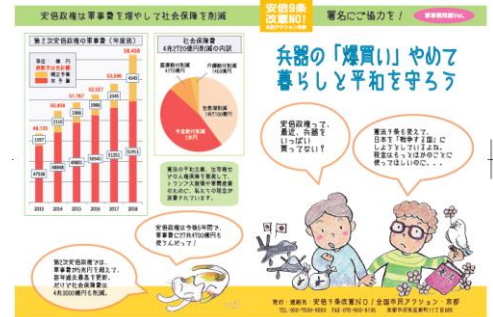
安倍改憲と兵器爆買いに反対する 市民や団体の誰もが配れるビラを10万枚作成 3000万署名と共に対話宣伝を広げよう

アクション・京都では、参議院選挙までに誰もが取り組めるような活動・世論に訴える活動を検討してほしいとの決起集会での要請に応じて「安倍内閣の軍事拡大やめて暮らし生活にまわせ」を主題にしたビラを作成しました。

3000万署名とともに、対話・宣伝活動の中で、地域の全戸配布や組合・団体の構成員、多くのまわりの人に訴える宣伝物として利用できるようにしました。誰でも撒きやすく対話のきっかけとなるものです。送料以外は無料をご利用出来ます。必要な方は、ご要望の枚数をアクション・京都の3団体にご連絡ください。活用が進み10万枚で不足する場合は増刷する事にしています。ただちに活用を開始して、安倍首相の9条改憲阻止の運動を進めましょう。また、各地域で独自のビラ作成を行っている所は必要に応じて活用してください。

(ビラが必要な方は下記に御連絡ください)

京都総評 075-801-2308 憲法9条京都の会 050-7500-8550



発行:「安倍9条改憲 NO! 全国市民アクション・京都」

連絡先:〒612-8081 京都市伏見区新町11丁目365 憲法9条京都の会

FAX 075-603-8135 メール action.kyoto@gmail.com

振込口座(ゆうちょ銀行)全国市民アクション・京都 (番号)00960-5-173844